



いよいよよきたるべき時がきました
町民運動会のプラカードを先頭に堂々の行進です。
＝町見地区＝



(胸をはり、足並みそろえて整然とした入場行進)



(伊方地区の開会式風景)

カメラスポット



(なかなか思うように
玉が入ってくれません)

町民総参加のもとお互いに手をとりあい、肩を組み合ひ、力を合わせて競技をおこなうことによつて、肌と肌のふれあい、こはの交流、部落一丸となつての声援／ほほえましい絵巻がそこにあります。現在社会の中で欠けているといわれる協調性。こうした姿を見たとき、協調性など欠けていません。なぜなら、そこには、まさに協調する美しい人たちの姿を発見したからです。明日の町づくり、地域づくりのため、私たちは、この協調精神を大切に守り育ててくたはけません。

楽しかった 町民運動会

秋晴れのさわやかな十月十日、恒例の町民大運動会が伊方、町見両中学校校庭でおこなわれました。この日は農作業も出漁も商売も休んで、町民こそつての参加です。会場内は大歓声と爆笑がうず巻き、スポーツを満喫するにふさわしい終日でした。この町民大運動会の目的は、スポーツの振興、体力づくりはもちろんのことですが、また、別の角度から見れば、人間同志の心と心のふれあいをなす大切な役割を果たしています。



力の限り
この一戦に全力を傾注!



着付競争

区長さんをモデルに可愛らしくできあがりました。区長さんたちのこうしたスタイルは、二度と見る事ができないでしょう。



二人三脚

二人の呼吸がびつたりあわなくては、転倒します。きょうは、他人のお奥さん、ご主人と仲よく肩をくみあい夫婦きどりです。



おいちやん、おばあちやんも元気に参加
宝さがしの光景です。さて何が当たっているかな？
封筒の中にそれぞれ宝物の名前が書かれています。

全国秋の火災予防運動

11月26日～12月2日

火災シーズンに備えて

慣れた火に 新たな注意

十一月二十六日から十二月二日まで全国一斉に秋の火災予防運動が行われます。これも自分の家か火事になると思っている人は、いけません。しかし、人間の注意心のうらをぬって火事が起つていきます。そこで、どのような場所でのようにして火事が起つているのかその因果関係は、うらぬつてののかを理解していただき、地域をみて火災予防につとめましょう。火事の大部分はどこから起きているのか、また、あなたの住まいの中でのどの火が日常使われているかご存知ですか、いよいよ火災シーズンです。この機会に火災についてもう一度考えてみましょう。



火の用心アレコレ

- 出火の主な原因を拾って見るとタバコ
- タバコの投げ捨てが六十五万を越えています。
- あどほくわえタバコで火種が落ちたり、うっかり返つてタバコや木の床に落ちると容易に火がこぼすようになります。
- タバコの投げ捨ては絶対しない。
- タバコを吸った後は、必ず灰皿には水を入れて洋皿などを下におく。
- 吸い殻は完全にのみ消す。
- ガスコンロ
- 火はすべて五百度以上の温度をもっています。
- 木材の燃える温度は摂氏三百五十度位ですから、つけ放しなどで周囲の温度が高まると火事になります。
- 防火のポイント
- コンロの上部に燃えやすいものはないか。
- ガスバーナーがつまっていたり、ガス管が古くなってないか。
- コンロにふれてないか。ホースバンドがついてないか。
- 燃えやすいの上で使っていない。
- 家庭の中にはたき火の電気器具がはらんでいないか。
- ストーブ、コンロ、アイロン、トースター、テレビ、ヘアドライヤーなど身のまわりで何気なく使っているもののスイッチの切り忘れ、電熱器などのこれらもの
- 防火のポイント
- タバコ足配線はしていませんか
- スイッチは必ずコンセントからはずしましょう。
- 子ども火遊び
- 火遊びをするのはカギ子といわれる子どもたちが密室の中で、マッチ、ライターをいたすらるる事が多く、中学生くらいになると花火を分解して、爆発させたりして事故を起しています。
- 防火のポイント
- マッチ、ライターは子どもの手のとどかないところに置く。
- アイロン、ヘアドライヤーを差しての口をそばにおかない
- 子どもだけでたき火をさせない
- い。
- 火災による死者
- 火災による死者のほとんどが煙による中毒死です。
- 煙は燃えるものによつてちがいますが、一酸化炭素、炭酸ガス、亜硫酸ガスなどいずれも人体に有害なものを発生します。
- 煙の量が増えれば、酸素が減ってきます。酸素が少ない空気を吸うと窒息して倒れます。
- 防火のポイント
- ふたから逃げ話を合っ
- 万一、火事に際しては、いったん逃げ出したら、再び戻らないようにすること。

